

山火事は、たき火、火入れ、たばこ、火気類の使用等の人的要因が多いと言われています。
火気の取扱いには十分注意してください！

山火事用心

- ・ 強風時及び乾燥時には、たき火・火入れはしない。
- ・ 枯れ草など、燃えやすい物が近くにある場所では、たき火をしない。
- ・ たばこの吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てはしない。
- ・ あらかじめ必要な防火対策を講じる。
- ・ 火入れを行う場合は消防署へ届出をし、水などの消火準備を万全にするとともに、火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火する。



山火事は、地形の状況や水利の確保、道路状況などから、消火活動に困難を極めることがあります。
屋外での火気の取扱いには、十分注意し山林火災予防にご協力ください。

峡北広域行政事務組合消防本部